

ひろしまハンドボール

No. 97

2012. 10. 1



hiroshima handball

発行 広島県ハンドボール協会
 発行人 山本 一
 〒731-0192
 広島市安佐南区祇園5丁目37-1
 広島経済大学務センター教務課内
 Tel 082-871-1001(内線312)
 Fax 082-871-1666
 E-mail: os-taka@hue.ac.jp

■湧永製薬 成績■ (第4週現在)

○26 (13-11、13-11) 22北陸電力
 ○27 (12-10、15-15) 25琉球コソソ
 ●26 (8-16、18-13) 29トヨタ車体
 ○43 (22-14、21-12) 26トヨタ自動車

■メイプルレッズ 成績■ (第4週現在)

●18 (8-15、10-15) 30オムロン
 ○30 (14-12、16-14) 26ソニ一
 ○38 (21-10、17-7) 17三 重
 ○29 (18-5、11-9) 14HC名古屋

〈男子勝敗表〉 (第4週現在)

	試	勝	分	敗	点	得点	失点	差
大崎電気	4	4	0	0	8	147	99	48
トヨタ車体	4	4	0	0	8	135	104	31
湧永製薬	4	3	0	1	6	122	102	20
大同特殊鋼	5	2	1	2	5	134	123	11
トヨタ紡織	5	2	1	2	5	147	137	10
豊田合成	4	1	1	2	3	104	111	-7
琉球コソソ	5	1	1	3	3	109	133	-24
北陸電力	5	1	0	4	2	134	150	-16
トヨタ自動車	4	0	0	4	0	90	163	-73

〈女子勝敗表〉 (第4週現在)

	試	勝	分	敗	点	得点	失点	差
オムロン	4	4	0	0	8	104	67	37
北国銀行	4	3	0	1	6	113	63	50
メイプル	4	3	0	1	6	115	87	28
ソニ一	4	1	0	3	2	91	91	0
三 重	4	1	0	3	2	63	115	-52
HC名古屋	4	0	0	4	0	55	118	-63

湧永製薬

頂点目指せ

メイプル

古家 金字塔 通算500得点

13年目の湧永製薬・古家が現役では8年目の通算500得点を達成した。3試合を終えてあと1点差としていたトヨタ自動車東日本戦の後半開始直後に得点し金字塔を打ち立てた。湧永では9人目。この日は2得点を挙げ通算501得点となり、東の500得点を抜いた。

■古家の年度別得点■ (37回は4週現在)

回(年)	フィールド	得点	7MT	Ave
25(00)	22/32	0/1	0.688	
26(01)	18/27	-	0.667	
27(02)	33/62	-	0.532	
28(03)	45/79	-	0.570	
29(04)	57/138	-	0.413	
30(05)	74/141	-	0.525	
31(06)	69/131	-	0.527	
32(07)	34/78	-	0.436	
33(08)	55/104	-	0.529	
34(09)	25/46	-	0.543	
35(10)	28/67	-	0.418	
36(11)	34/67	-	0.507	
37(12)	7/12	-	0.583	
計	501/984	0/1	0.509	

日本リーグは9月8日開幕した。頂点奪還を目指す湧永製薬とメイプルレッズは、ともに4試合を消化して3勝1敗で3位につけている。広島での今回の対戦は13日に中区スポーツセンターで行われ、湧永製薬が大崎電気、メイプルレッズが北国銀行を迎える。



日本リーグが開幕

安芸高田が3部門独占 県小学生リーグ

第5回県小学生リーグ最終日は9月22日、湧永満之記念体育館で行われ、安芸高田が3部門独占した。独占は3年ぶり2度目。

高学年男子



得点争いは高学年男子が山口直輝(44点)同女子が堀越聖菜(43点)低学年は姉ヶ山恰(54点)はいずれも安芸高田=が1位を占めた。

《県小学生リーグ最終日成績》

【高学年男子】
 呉ジュニア7(9-6,5-4)10メイプル
 安芸高田29(15-1,14-6)7メイプル
 安芸高田22(9-0,13-3)3HC向原
 HC向原17(10-3,7-2)5呉ジュニア
 *順位 ①安芸高田6勝②HC向原4勝2敗③呉ジュニア2勝4敗④メイプル6敗

【高学年女子】
 安芸高田23(13-4,10-3)7メイプル
 安芸高田15(7-9,8-4)13HC向原
 メイプル19(11-3,8-2)5HC向原
 *順位 ①安芸高田6勝②HC向原2勝4敗③メイプル1勝5敗

【低学年混成】
 安芸高田12(1-5,11-4)9呉ジュニア
 HC向原10(3-4,7-3)7メイプル
 HC向原10(5-1,5-2)3呉ジュニア
 安芸高田16(9-3,7-6)6HC向原
 *順位 ①安芸高田6勝②HC向原3勝3敗③メイプル1勝1分け4敗④呉ジュニア1勝1分け4敗(3、4位は得失点差)



高学年女子



低学年混成

《中国高校交流大会 成績》

▽予選リーグ A組①岩国6勝②徳島市立5勝1敗③修道3勝1分け2敗④東岡山3勝3敗⑤江津2勝4敗⑥境1勝5敗⑦広1分け5敗、B組①徳山6勝②倉敷天城5勝1敗③呉工4勝2敗④城北3勝3敗⑤米子東2勝4敗⑥飯南1勝5敗⑦浜田水産6敗
 *順位決定戦 13、14位 広27-11 浜田水産、11、12位 境22-9 飯南、9、10位 米子東12-11 江津、7、8位 東岡山14-9 城北、5、6位 呉工10-9 修道、3、4位 倉敷天城16-11 徳島市立、1、2位 決定戦 岩国20-7 徳山

呉工5位 修道6位

中国高校交流大会

中国高校交流大会は9月15、16日に広経大石田記念体育館で14校が参加して行われた。2組に分かれて予選リーグのあと順位決定戦を戦った。広島勢では5位に呉工、6位に修道、7位に城北が入り、広は13位に終わった。1位は岩国。

県高校1年生大会は9月1、2日に呉エグラウンドで行われ、修道が10戦全勝で1位となった。男子11校が参加して1回戦総当たりで対戦した。2位には呉工、3位には廿日市が入った。

修道が10戦全勝V
 県高校1年生大会

《県高校1年生大会》

①修道10勝②呉工8勝2敗③廿日市7勝1分け2敗④呉港7勝1分け2敗⑤広5勝5敗⑥三津田4勝1分け5敗⑦賀茂4勝6敗⑧祇園北3勝7敗⑨向原2勝1分け7敗⑩如水館2勝8敗⑪城北2勝8敗(3、4位と10、11位は得失点差による)

記録 ★会長旗争奪大会兼呉地区高校新人大会(9.8 日新)

【高校男子】1回戦 広28(13-12、15-10)22呉港、呉工29(16-4、13-9)13三津田▽3位決定戦 呉港25(10-9、15-11)20三津田▽決勝 広21(10-8、11-8)16呉工【高校女子】決勝 清水ヶ丘16(9-6、7-8)14三津田【一般男子】決勝 AWC20(8-7、12-11)呉HRC

《中四国学生秋季リーグ 成績》

【男子】

<1部>

高松大	31	(15-5, 16-8)	13	広島大
環太平洋大	26	(10-7, 16-5)	12	岡山県大
松山県大	20	(13-10, 7-9)	19	岡山県大
高松大	31	(13-5, 18-2)	7	広島大
高松大	24	(13-9, 11-6)	15	岡山県大
環太平洋大	21	(8-5, 13-12)	17	松山県大
広島大	23	(8-8, 15-13)	21	広島大
環太平洋大	32	(13-11, 19-10)	21	岡山県大
岡山県大	22	(7-12, 15-10)	22	広島大
松山県大	22	(11-7, 11-11)	18	広島大
高松大	32	(12-6, 20-12)	18	環太平洋大
松山県大	21	(12-4, 9-11)	15	広島大
広島大	27	(11-9, 16-10)	19	岡山県大
環太平洋大	29	(16-12, 13-10)	22	広島大
高松大	32	(18-5, 14-8)	13	松山県大

<2部>

山口県大	19	(11-7, 8-8)	15	島根県大
香川県大	41	(24-5, 17-12)	17	修道大
山口県大	22	(10-8, 12-10)	18	修道大
愛媛大	33	(15-9, 18-6)	15	徳島大
山口県大	23	(10-9, 13-9)	18	徳島大
愛媛大	23	(15-7, 8-9)	16	香川県大
島根大	40	(19-9, 21-3)	12	修道大
香川県大	28	(15-7, 13-9)	16	徳島大
島根大	29	(14-8, 15-11)	19	徳島大
愛媛大	28	(14-3, 14-6)	9	修道大
香川県大	20	(10-8, 10-7)	15	山口県大
愛媛大	30	(17-10, 13-11)	21	島根県大
徳島大	23	(9-10, 14-8)	18	修道大
島根大	24	(11-9, 13-12)	21	香川県大
愛媛大	20	(14-8, 6-7)	15	山口県大

<3部>

・Xリーグ

下関市大	36	(20-9, 16-5)	14	尾道市大
聖カトリック大	31	(14-8, 17-7)	15	鳴門教大
下関市大	20	(10-6, 10-7)	13	鳴門教大
聖カトリック大	56	(31-7, 25-6)	13	尾道市大
聖カトリック大	25	(8-12, 17-10)	22	下関市大
鳴門教大	27	(15-6, 12-0)	6	尾道市大

*順位 ①聖カトリック大3勝②下関市大2勝1敗③鳴門教大1勝2敗④尾道市大3敗

・Yリーグ

高知大	31	(20-8, 11-11)	19	広島大
広島大	25	(15-7, 10-9)	16	近大工
高知大	29	(13-9, 16-11)	20	近大工

*順位 ①高知大2勝②広島大1勝1敗③近大工2敗・5、6位決定戦

鳴門教大	14	(8-4, 6-8)	12	近大工
広島大	20	(12-9, 8-9)	18	下関市大
高知大	30	(8-10, 14-12, 5-0, 3-3)	25	聖カトリック大

《ベストセブン》

【男子】	玉城 亮大 (高松大)	GK	【女子】	愛久澤沙織 (環太平洋大)
	橋本 勇馬 (高松大)	CP		高橋 葵 (環太平洋大)
	又吉 裕喜 (高松大)			木村 あい (環太平洋大)
	金城 孝胤 (高松大)			與那覇 菜 (環太平洋大)
	近藤 卓裕 (環太平洋大)			大森 菜央 (環太平洋短大)
	松本 理央 (環太平洋大)			平川 佳奈 (環太平洋短大)
	中内 諒 (松山大)			GK 須山 弓 (愛媛大)

《最優秀選手賞》

【男子】

- ・1部 池上 直輝 (高松大) 横嶋 彩 (環太平洋大)
- ・2部 行本 崇人 (愛媛大) 石井 利奈 (川崎医福大)
- ・3部 鍋島 司 (高知大)

《得点王》男子1部 徳永慧人 (広経大) 28点、同2部 渡邊勇志 (島根大) 35点、同3部 早瀬慎太郎 (聖カトリック大) 33点▽女子1部 梅木美紀 (広島大) 26点、同2部 藤原聡美 (香川大) 39点《ベストレフエリヤー》藤島・鶴田 (環太平洋大)

小学生大会 IN 湧永「レオリック杯」

安芸高田男子 3連覇ならず 女子は準優勝

第8回小学生大会 IN 湧永・レオリック杯は9月15、16日に湧永満之記念体育館で行われた。男子で3連覇を目指した安芸高田HCは3位となったが、女子が踏ん張りを見せ、見事に準優勝に輝いた。

優勝は男子がIDBスポーツクラブ、女子がG・Hバイキングのいずれも山口勢だった。IDBは3年ぶり4度目の優勝、G・Hバイキングは初めての優勝。

〈ベストセブン〉

・男子	林 航平 (IDB)	岡田 彩愛 (バ'作ガ)
	末岡貴太郎 (IDB)	江本ひかる (バ'作ガ)
	鎌田 祐佑 (バ'作)	堀越 聖菜 (安芸高田)
	藤田 響 (バ'作)	田中友紀乃 (安芸高田)
	山口 直輝 (笠置)	久留島沙喜 (津山)
	高田 晃汰 (瀬戸)	内藤 ひな (愛媛)
	多岐 尚哉 (江津)	多田 莉菜 (バ'作)

《小学生大会「レオリック杯」》

【男子】

IDBス'ツク8	-	6	オリーブくん
安芸高田HC	14-1	4	瀬戸オ'ルカズ Jr
IDBス'ツク6	-	5	江津 Jr
IDBス'ツク12	-	6	瀬戸オ'ルカズ Jr
江津 Jr9	-	7	安芸高田HC
オリーブくん13	-	7	瀬戸オ'ルカズ Jr
オリーブくん10	-	7	江津 Jr
IDBス'ツク12	-	9	安芸高田HC
瀬戸オ'ルカズ Jr11	-	7	江津 Jr
安芸高田HC11	-	7	オリーブくん

*順位 ①IDBス'ツク4勝②オリーブくん2勝2敗③安芸高田HC1勝1分け2敗④瀬戸オ'ルカズ Jr1勝1分け2敗⑤江津 Jr1勝3敗 (3、4位は得失点差による)

【女子】

G・Hバ'作ガ	14-	4	愛媛ジュニアズ
津山HC9	-	2	オリーブちゃん
G・Hバ'作ガ	11-	8	安芸高田HC
津山HC7	-	4	愛媛ジュニアズ
G・Hバ'作ガ	15-	6	オリーブちゃん
安芸高田HC14	-	3	津山HC
愛媛ジュニアズ8	-	6	オリーブちゃん
安芸高田HC11	-	5	愛媛ジュニアズ
安芸高田HC10	-	2	オリーブちゃん
G・Hバ'作ガ	13-	3	津山HC

*順位 ①G・Hバ'作ガ4勝②安芸高田HC3勝1敗③津山HC2勝2敗④愛媛ジュニアズ1勝3敗⑤オリーブちゃん4敗

〈JOCジュニア五輪中国予選〉

【男子】

岡山45-	6	島根	山口46-	6	鳥取
岡山32-	24	広島	山口58-	9	島根
広島36-	16	鳥取	岡山36-	8	鳥取
山口33-	19	広島	島根22-	18	鳥取
山口28-	26	山口	広島44-	19	島根

*順位 ①山口4勝②岡山3勝1敗③広島2勝2敗④島根1勝3敗⑤鳥取4敗

【女子】

山口33-	10	広島	岡山51-	2	島根
山口46-	8	鳥取	岡山32-	23	広島
鳥取26-	16	鳥取	山口49-	1	島根
岡山34-	6	鳥取	広島44-	12	島根
山口31-	18	岡山	広島43-	16	鳥取

*順位 ①山口4勝②岡山3勝1敗③広島2勝2敗④鳥取1勝3敗⑤島根4敗

JOCジュニアオリンピックカップ中国予選は8月25、26日

キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターで行われ、広島は山口、岡山の壁を越えられず、男女とも3位となり、全国大会出場はならなかった。
12月24日から5日間、福島県営あづま総合体育館などでの本大会には男女とも山口、岡山が出場する。

男女とも3位 全国の壁

JOCジュニア五輪中国予選

広島大女子降格 中四国学生秋季L 修道大も3部に

男子第51回・女子第39回中四国学生秋季リーグは8月28日から4日間、徳島県鳴門市のアミノバリューホールで開かれた。

男子1部は高松大が連続記録を伸ばし、17シーズン連続17度目の優勝を飾り、女子は環太平洋大が6シーズン連続8度目の頂上に立った。11月に福岡で行われる全日本インカレには、男子が高松大、女子は環太平洋大、同短大部、愛媛大が出場する。

広島勢では広島大女子が1部最下位となり、来シーズンは2部に降格。男子2部の修道大は3部に降格することになった。男子1部の得点王に徳永 (広経大) 女子1部は梅木 (広島大) が輝いた。

■お願い■ 「ひろしまハンドボール」はお陰様で97号を迎えました。皆様のご協力あってのことと感謝しております。さらに充実させるため、情報提供は欠かせません。なんでも大歓迎です。どしどしご意見、ご要望を寄せください。お待ちしております。